

あつし 議会だより

No. **139**

12月定例会号

— 令和8年(2026年)2月 —

◇発行/厚岸町議会

◇編集/議会広報常任委員会



1月6日 厚岸消防団出初式

- 第4回定例会
 - * 決まったことから 2P~4P
 - * 町政を問う ~一般質問~ 5P~10P
- 総務産業常任委員会視察報告 11P
- 厚生文教常任委員会視察報告 12P
- 広報常任委員会視察報告 13P
- 総務産業常任委員会所管事務調査報告 14P
- 厚生文教常任委員会所管事務調査報告 15P
- 新年のあいさつ 16P
- 議会の動き 16P

一般質問者

- ・ 南 谷 健 議員
- ・ 竹 田 敏 夫 議員
- ・ 石 澤 由紀子 議員
- ・ 堀 守 議員
- ・ 金 子 勇 議員
- ・ 金 橋 康 裕 議員

令和7年 第4回 定例会

第4回定例会は、去る12月10日招集され、3日間の会期で

行われました。

決まった
ことから

議決

工事請負契約の締結

工事名（令和7年度国債）

太田門静間道路外2改良舗

装工事

請負金額 1億445万6千

円請負契約者 株式会社宮原

組

工事請負契約の変更

港町2条通り整備工事の請

負金額を1億208万円から

1億235万5千円へ変更す

ることについて可決しました。

条例

厚岸町個人番号の利用及び

特定個人情報提供に関する

条例の一部改正

行政手続における特定の個

人を識別するための番号の利

用等に関する法律の一部を改

正する法律において、地方公

共団体情報システムの統一・

標準化として国の標準化基準

に適合する基幹業務システム
（標準準拠システム）への移
行に伴い、必要な改正につい
て可決しました。

厚岸町家庭的保育事業等の

設備及び運営に関する基準を

定める条例の一部改正

母子健康保険法に基づく乳

幼児の健康診断に係る、必要

な改正について可決しました。

請願

幼稚園園児に対し給食提供

を求める請願書

令和7年9月9日開会の第

3回定例会において、厚生文

教常任委員会に付託された本

請願については、審査の結果、

不採択と報告され、本会議に

おいても「不採択」と決定し

ました。

（採択4名 不採択7名）

補正予算

各会計補正予算審査特別委

員会において付託審査し、本

会議において全会一致で可決

しました。

令和7年度厚岸町一般会計
補正予算（4回目）

歳入歳出予算の総額に2億

7620万1千円を増額し、

予算総額を114億4813

万5千円としました。

主な内容

病院事業会計（負担金及び

補助金）1億5000万円の

計上、除雪対策費2億569

8万1千円の計上

令和7年度厚岸町国民健康

保険特別会計補正予算（2回

目）

歳入歳出予算の総額に55万

9千円を増額し、予算総額を

12億5559万7千円としま

した。

令和7年度厚岸町介護保険

特別会計補正予算（2回目）

歳入歳出予算の総額に28

9万1千円を増額し、予算総

額を11億2146万5千円と

しました。

令和7年度厚岸町後期高齢

者医療特別会計補正予算（2

回目）

歳入歳出予算の総額に3万

4千円を増額し、予算総額を

1億7574万円としました。

令和7年度厚岸町介護老人

保健施設事業特別会計補正予

算（1回目）

歳入歳出予算の総額に12

47万3千円を増額し、予算

総額を9198万8千円とし

ました。

令和7年度厚岸町水道事業

会計補正予算（2回目）

収益的支出の総額から22

5万8千円を減額し、予算総

額を3億7012万1千円と

しました。

令和7年度厚岸町下水道事

業会計補正予算（1回目）

収益的支出の総額に731

万7千円を増額し、予算総額

を5億5614万2千円とし

ました。

令和7年度厚岸町病院事業

会計補正予算（1回目）

収益的支出の総額から27

9万1千円を減額し、予算

総額を13億699万5千円と

しました。

人

事

教育委員会教育委員の任命

に対する同意

長谷川博一氏を任命するこ

とに同意しました。

申

出

閉会中の継続調査申出書

総務産業常任委員会、厚生

文教常任委員会、広報常任委員会及び議会運営委員会から、次の定例会までの閉会中における継続調査の申し出があり、承認されました。

各委員会の調査事項は次のとおりとなっています。

総務産業常任委員会

- (1) 総務及び防災に関する事項
- (2) 財政及び税に関する事項
- (3) 財産に関する事項
- (4) 商工・労政及び観光に関する事項
- (5) 農業、林業、畜産及び水産業に関する事項
- (6) 土木、建築及び都市計画に関する事項
- (7) 出納に関する事項
- (8) 他の常任委員会の所管に属しない事項

厚生文教常任委員会

- (1) 国民健康保険に関する事項
- (2) 介護保険に関する事項
- (3) 民生及び福祉に関する事項
- (4) 保健衛生及び生活環境に関する事項
- (5) 上下水道に関する事項

- (6) 学校教育、社会教育及び生涯学習に関する事項
- (7) その他厚生及び文教に関する事項

広報常任委員会

- (1) 議会広報誌の編集及び発行に関する事項
- (2) 動画配信に関する事項
- (3) 広報の調査及び研究に関する事項

議会運営委員会

- (1) 議会運営に関する事項
- (2) 議会の会議規則・委員会に関する条例等に関する事項
- (3) 議会のペーパーレス化に関する事項
- (4) 議長の諮問に関する事項
- (5) その他本委員会所管に関する事項

各常任委員会の活動状況

活動状況

〔令和7年10月1日から令和7年12月31日まで〕

総務産業常任委員会

先進地行政視察

10月29日から31日
八雲町、函館市、福島町
第5回（11月28日）

- ① 所管事務調査報告書
- ② 行政視察報告書
- ③ 閉会中の継続調査申出書

厚生文教常任委員会

先進地行政視察

10月13日から15日
長沼町、札幌市、室蘭市
第5回（10月27日）

- ① 幼稚園園児に対し給食提供を求める請願書

第6回（11月13日）

- ① 幼稚園園児に対し給食提供を求める請願書

- ② 所管事務調査のとりまとめ

- ③ 閉会中の継続調査申出書

第7回（11月25日）

- ① 水道料金検証作業スケジュール

- ② 幼稚園園児に対し給食提供を求める請願書

- ③ 行政視察報告書

- ④ 閉会中の継続調査申出書

第8回（12月1日）

- ① 幼稚園園児に対し給食提供を求める請願書

- ② 行政視察報告書のとりまとめ

広報常任委員会

第7回（10月17日）

- ① 議会だよりNo.138の発行
- ② 行政視察報告書
- ③ 閉会中の継続調査申出書

議会を傍聴してみませんか

議場で行われている本会議や特別委員会だけでなく、3階委員会室で行われる各常任委員会の会議も原則どなたでも傍聴できますので、気軽にお越しください。

会議日程は、町ホームページの議会のページに掲載しています。定例会については、防災行政無線やIP告知端末でも周知しています。

今後も多くの方々に傍聴していただき、開かれた議会になるように努めてまいります。



釧路地方林活議連「第23回森林を見る会（兼枝打ち作業）」

釧路地方林活議連主催の「森林を見る会」が11月5日に厚岸町で開催され、7名を含む管内関係議員40名が参加しました。

例年実施している本町議会の枝打ち作業と合同実施

となり、トライベツ地区町有林の枝打ち作業を行いました。

作業終了後は太田活性化施設らくとぴあに移動し、昼食交流会が開催され、参加者と親睦を図りました。

釧路町村議会議員研修会



釧路町村議会議長会主催の議員研修会が、11月20日に白糠町で開催され、6名の議員が参加しました。

講師の株式会社イミュー代表取締役社長 黒田康平氏から「地域に根を張り日本を興すまちづくり講演会」と題した講演が行われました。

『声の議会だより』 を発行しています

希望者に議会だよりを朗読・録音したカセットテープ及びCDの貸出をいたします。

お気軽にお申し付けください。

●詳細は、**町役場内 議会事務局**まで
TEL 52-3131（内線301）



動画配信紹介

厚岸町議会では議会を町民の皆様にもっと知っていただくため、一般質問動画の模様を配信しています。

議会中継の視聴方法

町ホームページの町議会の「議会動画」にある、「一般質問 ○○議員」をクリックすると各議員の一般質問動画がご覧になれます。

また、5ページから10ページまでの各議員の一般質問のページに付いているQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ることでも動画をご覧いただけます。

なお、動画は録画のため、編集作業等に日数を要しますので、議会の閉会から約1カ月後に視聴できるようになります。

動画を見るときに注意点

スマートフォン、タブレット端末による視聴は、パケット通信料定額制の加入契約をしていない場合や、Wi-Fi環境がない場合、通信事業者から高額な料金を請求されることがありますので、特にご注意ください。

この他にもホームページ記載の注意事項にご留意ください。

ロビーでも議会のようすが

議会の開会中は、役場庁舎1階ロビー（町民ホール）に備え付けのテレビで審議の様子が放映されています。

議会の開会中に役場にお越しの際はご覧ください。



南谷 健 議員

「ヒグマゾーニング計画策定」



▲動画はこちら

ヒグマが市街地へ出没時は8月策定の緊急銃猟マニュアルに基づき住民・捕獲関係者の安全確保を優先に警察署、ヒグマ駆除員と協議し町長が決定し銃猟を行います。駆除員は出没時の巡視や箱わな設置の護衛、問題個体の捕獲など今年は7回出動し、猟友会員10名が会計年度任用職員となっています。猟友会員が持つ高度な知識と技術は、ヒグマや鳥獣対策において重要で町とは良好な協力関係です。

■ヒグマゾーニング計画

人とヒグマのすみ分けを目的に「ゾーン(区域)」を設定し、それぞれの範囲や対応方針によるヒグマの管理計画

■ガバメントハンター

狩猟免許を持ち、専門知識を備えた自治体職員

園 保育所へ出没時の対応は、施設内の安全な場所へ児童を避難させ、直ちに関係部署と警察署へ連絡し児童の安全確保、出没個体に関する情報把握、保護者へ速やかに連絡し、情報共有に努めます。

園 ヒグマゾーニング計画の早期策定を。

園 警察署や駆除員など関係者と協議し早期に策定します。

園 ガバメントハンターの登用をすべきでは。

園 専門知識と行政目線を併せ持つガバメントハンターは捕獲時間短縮の利点がありますが、危険を伴い熟練の技術を要し、銃猟免許保持者の減少や高齢化など人材確保は難しい状況です。国の動向など、確保の情報収集に努めます。

地域支援係と地域包括支援センターについて

園 スタッフは同じですが、各々どのようなケースの時、どちらへ相談すべきですか。

園 地域支援係は、生活保護や低所得者に関すること、福祉交通回数券や敬老事業など社会福祉や高齢者福祉に関わる行政事務を担当しています。地域包括支援センターは、介護保険法に基づき、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員等を配置して、認知症高齢者支援や要支援認定者に対するケアマネジメント業務の

宮園鉄北地区集会所と住の江山の手地区集会所の利用料が改正されます

園 両集会所は葬儀利用の時、事情により4日間とすることがあります。利用料は冬場の2日間で3万5千円、4日間で7万円になり、他集会所と差額が大きすぎます、緩和処置をとれないでしょうか。

園 両指定管理者へ意向を確認したところ、緩和処置を行いたいとの確認がとれ、利用料変更承認申請が提出され次第、改正します。

整備される宮園公園

園 B&G海洋センター事務所前の公園ベンチとパークゴルフ場のさくらコースの木製ベンチは、板が剥がれ、脚も腐食が著しいです。さらに事務所前の旧ゲートボール跡地は、雨が降ると水が溜まり、ドロドロです。この整備と利用方法の検討を。

園 事務所前の公園ベンチは撤去し、パークゴルフ場内の危険なベンチは、新たなベンチの設置を検討します。旧ゲートボール跡地は駐車場として利便性があり、整地をし、車と歩行者の導線や駐車スペースの明示など整備方法を検討します。



更新される、さくらコースのベンチ

感震ブレーカーと避難時の口内細菌対策について

感震ブレーカーについて
住宅密集地、または避難所への設置を推進していきたい。
避難時の口腔ケアについては、町内の医師と話し合い、
協定を結ぶ努力や口腔ケアの勉強会、または液体歯磨きの
備蓄への取組を推進するとの答弁をいただく。



▲動画はこちら



竹田敏夫 議員

感震ブレーカーについて

地震による火災の半数以上が電気関係の火災が多いが、電気火災は地震による揺れに伴う電気機器からの出火のほか、停電の復旧に発生する通電火災があります。これらの被害を未然に防ぐと、政府や他の自治体は地震の揺れを感じし、電気を遮断する感震ブレーカーの普及啓発を行っています。厚岸町としての取り組みを伺います。

令和2年9月の厚岸町議会第3回定例会の一般質問において、ご質問者から提言を受けて以来、これまでの間、感震ブレーカー設置の有効性周知のため、町では広報誌や防災ハザードマップによる周知のほか、建設課窓口へのパンフレットの設置を行ってきました。

感震ブレーカーの主な種類

種類	コンセントタイプ	簡易タイプ
イメージ		
特徴	主幹ブレーカーを落とす機種や設置コンセントの通電を遮断する機種などがある	重りが落下するなどして主幹ブレーカーを落とす
価格	約5000～2万円	約3000～4000円
設置工事	製品によって異なる	不要

種類	分電盤タイプ	
イメージ	内蔵型	後付け型
特徴	内蔵センサーが揺れを感じて主幹ブレーカーを落とす	漏電ブレーカーが設置されている分電盤に後付けできる
価格	約5万～8万円	約2万円
設置工事	必要	不要

※消防庁の資料などを基に作成

ら、その予防を図るため、町としても設置の重要性は高いものと考えておりますが、一方で感震ブレーカー自体の認知度、通電火災の危険性に対する認知度は依然として低く、向上していく必要があります。

令和6年6月には、国の「防災基本計画」において、感震ブレーカーの普及推進が位置付けられたことを踏まえ、今後「厚岸町地域防災計画」においても同様の位置付けを行った上で、厚岸消防署とも連携し、更なる周知啓発に向けて取り組んでまいります。

また、住宅密集地や避難場所に早期の設置を推進してまいります。

災害時の避難所生活で、誤嚥性肺炎は食べ物や唾液が誤って気管に入ってしまった際、一緒に入った口内細菌が肺で繁殖して炎症を起こす病気であり、日本人の死因第6位となっております。

これは飲み込む力などが衰える高齢者に多く、栄養や睡眠を十分に取れず、心労が続く避難所生活では体の免疫機能が低下するため、口内細菌の増殖は発症の引き金になります。このことから、災害発生時の避難所生活者への口腔ケアを実施するため、厚岸町と歯科衛生士・歯科医と協定の締結を提案しますが、町の考え方を伺います。

災害時の避難者の口腔ケアについては、歯ブラシや液体歯磨きなどを非常持ち出し品として避難所へ持参の上、

避難者自身によりケアしていただくことを基として、本としており、ライオンが、水が不足する状況が続く中、歯磨きや入れ歯の清掃が不十分になることに加え、ストレスや不規則な生活などにより、口腔内の衛生状態が悪化することで、感染症や誤嚥性肺炎の要因になります。

このような状況に対処するために、北海道では平成9年4月に、一般社団法人北海道歯科医師会と「災害時の歯科医療救護活動に関する協定」を締結しており、町が行う救護班の派遣等を含む歯科医療救護活動は本協定に基づき、北海道歯科医師会の調整の下、下部組織に当たる釧路歯科医師会の協力により実施されることとなっております。

しかし、災害時に避難所を開設した際には、迅速に救護活動を行う必要があることから、北海道と北海道歯科医師会との協定とは別に、厚岸町による個別の協定締結について検討してまいります。

災害時の避難所生活での口内細菌について

誤嚥性肺炎は食べ物や唾液が誤って気管に入ってしまった際、一緒に入った口内細菌が肺で繁殖して炎症を起こす病気であり、日本人の死因第6位となっております。

歯科用品を持ち出し袋に

- 歯ブラシ(柔らかめ)
- 歯間ブラシ
- 糸ようじ
- 入れ歯用ケース(密閉できる食品用の容器など)
- 液体ハミガキ
- うがい不要の歯磨き粉
- 口腔用の清潔シート

※中久木氏の話を基に作成

水がある場合のケア

- ①口腔用の清潔シートなどで唇を吹く ②コップを二つ用意。片方に歯ブラシを入れてぬらす ③歯を磨く ④歯ブラシの汚れはシートなどで拭くかコップですすぐ ⑤最後は、もう片方の水で少なくとも2回口をゆすぐ

- ①食後に少量の水やお茶で「ぶくぶく」うがいをする ②口腔用の清潔シートなどで歯の表面をこすり、できる限り汚れを取り除く

入れ歯の手入れ

- ①少なくとも1日に1度は外して、口腔用の清潔シートなどで汚れを取る ②部分入れ歯では、特に針金の部分など、歯ブラシや綿棒などで手入れを

※日本歯科医師会の資料「非常時の口腔健康管理 水がある場合」を基に作成



石澤由紀子 議員

OTC類似薬の保険適用除外について



▲動画はこちら

OTC類似薬の保険適用除外について高市首相は、所信表明演説でも「見直し」を宣言し、保険適用除外を目指している。現役世代にとって、重い負担になる。町として適用除外をしないように要請して欲しいとのことだが、現時点での詳細が示されていないため、国の動向を注視していく。



多くの会計年度任用職員が働く町営牧場

町 本町も子どもの医療費無料を続けているが、仮にOTC類似薬の保険適用除外となつた場合、子どもの医療費の薬代だけでも大きなものになる。これを含めて無料化の施策を続けて欲しいと思うがどうか。

町 18歳以下の子どもには保険適用を維持した上で、新たな負担を求めない配慮策が検討されていることから、引き続き国の動向を注視し、情報収集に努める。

会計年度任用職員 処遇改善について

町 会計年度任用職員の多くがその職務の恒常性にかかわらず、毎年度の任用手続きによる生活の不安定さを抱えている。一定の任用期間を終えた会計年度任用職員について、雇用の安定を最優先にする無期雇用への転換を可能にする制度を取り入れるつもりはないか。

町 当町では総務省の「事務処理マニュアル」に基づき募集、採用を行っている。均等な雇用の機会として、毎年公募・選考を行い任用している。今後と同様に進める考えでいる。

教職員の不祥事根絶と 子どもの権利擁護、安 全な学校づくりに向け た包括的性教育の取り 組みについて

町 全国で教員による不祥事が相次いでおり、これは「子どもの権利条約」が保障する「安全に保護される権利」や「安心して教育を受ける権利」を著しく侵害する重大な問題について、どのように考えるか。

町 学校及び教職員は児童生徒が安全で健康に学校生活を送れるように配慮する安全配慮義務を負っている。教職員による不祥事は、児童生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長及び人格の形成に大きな影響を与え、教職員の立場を悪用した不祥事は、児童生徒や保護者のみならず社会全体の信頼を裏切る信用失墜行為であり、断じて許されるものではない。

町 町の貴重な人材として定着させるため、研修制度の充実や常勤職員への登用支援策について考えられないか。

町 子どものや若者を権利の主体として認識し、その意見を取り入れながら「こどもまんなか」の考えの下で政策を推進していく。教育委員会としては不祥事の根絶に向けて、各学校の教育活動を見極め、必要に応じて研修等の実施を重要視して進めていく。

町 包括的性教育について、ユネスコとWHOの協力のもとに作成した「国際セクシャリティ教育ガイダンス」に基づく、世界標準の性教育だと認識している。これを踏まえ、包括的性教育の要素を含む命の安全教育、人間関係やジェンダー平等の基本など、各学校への情報提供や研修への受講を奨励していく。

漁業近代化資金利子補給率を上げるべき

今後の貸付金利の動向を注視し、制度拡充の必要性和時期について検討していく。



▲動画はこちら



堀 守 議員

水産業の発展のために

水産業は、多くの事業者と従事する多くの町民、加工、販売とそれに携わる人々、観光資源としても町の経済に大きく寄与している産業であるが、漁業者の多くは零細な事業者が多く、設備の更新や突発的な海洋環境の変化に対応する多額の投資も出来ず、後継者不足も相まって、減少の一途をたどっている。

この水産業をサステナブルなものとしていくために、漁業制度資金を一層活用しやすいものにしていく必要があると考え、次のことを質問する。

問 漁業近代化資金利子補給率の利率を上げるべき。

答 漁業近代化資金利子補給条例で定める利率は、今まで改正していないが、これまで利子補給期間の延長と限度額の引き上げ、保証料の対象を改正し、制度利用者の支援拡大を図ってきた。

近年の国内貸付金利の上昇もあることから、今後の貸付金利の動向を注視し、厚岸漁

業協同組合とも協議を行い、制度拡充の必要性和時期について検討していく。

問 漁業制度資金のうち、海洋変化対策資金に対しても利子補給を出来るようにすべき。

答 海洋変化対策資金は、魚種の認定要件があり、現在厚岸町で対象となる魚種は無いが、近年、海洋環境は大きく変化しており、今後、厚岸海域で大規模な漁業被害が発生し、対象魚種の認定を受ける可能性も否定できないことから、海洋変化対策資金への利子補給制度について、関係機関と連携し協議していく。

町民の豊かな生活のために

町内のリアルタイムな情報の取得が出来ないことから、

町民が参加する機会を逸し、結果として町の活力を損なう事にもなっている。身近な情報の取得をし易くすることが必要と考え、次のことを質問する。

問 エリア放送(テレビ放送)事業への参入を検討すべき。

答 町民が情報取得を容易に

出来るようにすることは必要と考えるが、町内全域を対象としてエリア放送を行う場合の整備費や人的負担など多くの課題があるので、他の手法による情報発信の検討と合わせ、エリア放送について研究していく。

問 地域コミュニティ放送(ラジオFM放送)事業への参入を検討すべき。

答 エリア放送と同じく、容易な情報取得環境を構築することは必要であると認識はするが、多くの課題もあると考えられ、エリア放送事業と合わせ研究していく。

問 災害発生時の情報伝達迅速化のために、総務省が行っている臨時災害放送局設備を活用できるようにすべき。

答 町としても有用性は理解していることから、災害時において必要が生じた場合に速やかに開設・運営できるように平時から体制の確保に努めていく。



臨時災害放送局の運用イメージ

臨時災害放送局用機器





金子 勇 議員

来年末までに蛍光灯廃止!工事や器具の購入も!補助などは?



▲動画はこちら

①蛍光灯廃止によるLED導入時、町民への補助の考えについて。②子どもと遊べる公園が町内にないと多数の親御さんから聞きます。今後の公園の整備計画について。③がんばろう厚岸応援券の使用できる店舗の扱いについての、3点についてたしました。

公園について

問 町内に子どもと遊べる公園がないので他町村まで遊ばせに行っていると多数の方から聞くと、町政執行方針で公園の必要な整備を検討するところがあるが、具体的にいつまでに、どのような整備を行うのか。

答 現在における公園の整備状況については、施設の老朽化や鹿の侵入等による公園内の衛生状態の悪化など、様々な課題が生じており、利用頻度が低い公園も少なくない。誰でも使いやすく親しみのある公園づくりを推進するため、厚岸町公園適正化計画に基づき、令和8年度以降、湖北地区は梅香町児童公園、湖北地区は港町1号公園をモデル対象として、先行的な整備を段階的に実施する予定。

梅香町児童公園の整備では、鹿等侵入防止フェンスの整備、子ども達が遊べる遊具を充実させる予定。

同公園の整備が完了後、港町1号公園の整備を考えている。また、これらモデル対象公園を整備した成果を踏まえ、今後、他の公園への可能性を見極めながら、公園の適正化に努める。

問 鹿の侵入防止フェンスの整備の予算額は。

答 約10000円万以上。

問 どのような子供の遊具を考えているのか。

答 コンビネーション遊具、スプリング遊具等を考えている。

問 実際の子育て世帯の本来に必要な人にさらにアンケートをとり進めてほしい。鹿対策以上に遊具にもお金をかけて欲しい。

答 子供から大人まで遊べる公園にしていきたい

がんばろう厚岸応援券について

問 10月17日から子育て世帯に対して、がんばろう厚岸応援券を配付しているが、お酒を主に提供しているスナックが登録されており、直接、子どものために使われない可能性があるのではと町民の声があるが、町はどのように認識し、今後、改善する考えはあるのか。

答 当応援券は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰による影響を緩和するため、対象者に行き渡るスピード感を重視するほか、事務作業の効率を考え、先に全町民を対象に

実施していた「第6弾がんばろう厚岸応援券」の取扱店舗と同様にしたことから、いわゆるスナックが2店舗含まれているが、いずれの店舗も「第6弾がんばろう厚岸応援券」の使用実績はなかったことから、取扱店舗から除外しなかった。

子育て世帯を対象とした「第6弾がんばろう厚岸応援券」については、その使用期限が今月末までと迫っていることから、取扱店舗の変更をすることはないが、今後、同様の事業を実施する場合は、厚岸町商工会とも協議し、取扱店舗を指定したいと考えている。

問 町民からのこのような声に町長はどう思うのか

答 (町長) ホームページを見ると子育ての文言があるのにスナックが入っていることに違和感があると疑問を持たれる方がいることを理解した。今後は商工会と一緒に考えたい。

蛍光灯廃止によるLED導入時の補助について

問 経済産業省によると、水銀に関する水俣条約を受け、水銀使用製品である蛍光灯は令和8年1月より順次、製造、輸出入が規制され、令和9年末までに製造、輸出入が禁止される。LEDへの買換え、交換に伴う電化工事が必要な家庭が多数あると思うが町では、町民に対して補助などを考えているのか。

答 現在、LED照明の買換えに係る補助事業を実施していないが、交換に伴う工事は、令和7年度から新たに「厚岸町住宅エコリフォーム補助金」において、LED照明の導入を始めとした高効率設備の導入に係る補助事業を実施している。省エネルギーの普及促進と周知に努めていく。

問 10万円を超えない工事で補助の対象にならないのか。

答 そのとおり。

問 低所得者や非課税世帯など本当に困っている世帯に補助が必要だと思うが。

答 補助をしている各市町村を勉強しながら協議していきたい

厚岸町の歴史的建造物について

北海道の歴史・文化を知る上で欠かせない歴史を持っている国泰寺と厚岸神社は、単なる寺社ではなく、江戸幕府による北方政策、アイヌ文化との接触、北海道の近代化の萌芽を示す貴重な「生きた歴史遺産」であるが、その管理と保護、そして今後の伝承はいかに。



▲動画はこちら



金橋康裕議員

国泰寺について

◎ 蝦夷三官寺の一つ国泰寺が建立された文化元年（1804年）の背景と江戸時代から令和の時代にかけて、厚岸町教育委員会として管理と保護はどのように、また、後世の人たちにどう伝えるのが理想と考えるか。

◎ 江戸時代、国泰寺が創建された当時は、ロシアをはじめ外国船が来航する情勢にありました。その対策として、



「蝦夷三官寺」国泰寺の山門

定史跡「国泰寺跡」の適切な保存と活用を図るとともに、「国指定重要文化財「蝦夷三官寺国泰寺関係資料」の修繕を行うなど、貴重な文化財を後世に伝えるよう努めています。

◎ 伝承の理想として、説明板の設置、学芸員の解説、特別展の開催など、多くの方々に厚岸の歴史に興味を持っていただき、これからの厚岸町を担う小中学生に向け、学校出前授業も開催し、後世に伝えます。

江戸幕府が蝦夷地の統治を示すために建立したのが国泰寺です。また、現在の建物や境内地については、宗教法人国泰寺が管理しています。教育委員会の管理と保護は、文化財保護の観点から国や北海道の指導を仰ぎながら、「国指

厚岸神社について

◎ 最上徳内が寛政3年（1791年）現在の国泰寺境内に厚岸神社の前身を造営し、その後、寛政10年（1798年）近藤重蔵により再建された、現在の厚岸神社の管理と保護は、どのように、また、歴史的文化としての、徳内囃子の経緯と今後の伝承をどのように考えるか。

◎ 江戸時代、幕府の蝦夷地調査団の一員であった、現在の山形県村山市出身の最上徳内が北方四島の調査後、厚岸に立ち寄り、バラサン岬近くに神明宮を建立し、その後、倒壊した社を、寛政10年に近藤重蔵が再建しました。明治8年には名称を厚岸神社に改め、大正2年に現在の場所に移動し、昭和48年に改築されたもので、宗教法人厚岸神社が管理しております。

◎ 教育委員会としては、文化財に指定されていないことから、管理や保存の対応をしておりませんが、貴重な歴史を今に伝える場所であることから、海事記念館事業等で現地説明す

るなど、その歴史の啓発に努めています。

◎ また、歴史的文化としての、徳内囃子の経緯については、厚岸町の祭りを友好都市である山形県村山市で披露した際、その囃子に感激した有志により、市内各地に呼びかけ、発足したことに由来し、現在、村山市の囃子として根付いています。海事記念館には村山市との交流を紹介するコーナーがあり、「むらやま徳内まつり」の写真を展示しています。この村山市と厚岸町を繋げる歴史の一つとして、町民や来館者に周知したいと考えています。



厚岸神社と鳥居と狛犬

総務産業常任委員会 先進地行政視察報告

令和7年10月29(水)

八雲町

道立広域公園噴火湾パノラマパーク

道立公園は全道に11箇所あり、それぞれが個性豊かな魅力を持っているが、ここは、平成18年6月24日に9番目に開設した北海道広域緑地計画に基づく広域公園で、高速道路八雲パーキングエリアが隣接している利点が大いので、旅の途中の休憩施設としての便利さに加え、各種体験ゾーンがあり、家族や友人などとの憩いの場となっている。立地場所も、眺望、高速道路インターチェンジやパーキングエリアとの一体化、まとまった土地の選定など多様な要素が良くかみ合っており、完成している。北海道から八雲町への指定管理により、指定管理料の歳入、維持管理等に係る歳出が当然賄われているが、施設管理がきめこまかく行き届いている。

令和7年10月30(木)

函館市

国際水産・海洋総合研究センター

当該施設は、入居型の貸し研究施設として、学術試験研究機関や民間企業が一堂に入居できる研究室を備えているほか、隣接する岸壁には調査研究船が直接接岸でき、また、函館港外から直接採取した海水を水槽実験に使用することができるなど、水産・海洋分野の研究開発支援や産学官連携を促進するための拠点施設である。さらに来館者も自由に見学できる大型の実験水槽や函館港が一望できる展望ロビー、海水を使用できる実習室や学会の開催などを想定した会議室なども備えている。近年、厚岸町においても海洋環境の変化により昆布の水揚げ量が減少している。今後海水温の上昇が予測されることから、昆布のみならず魚介藻類養殖への取組については喫緊の課題であり、当町においても海洋環境、自然環

境によって漁獲量が左右されないための検討や研究が必要不可欠であると考える。



函館市国際水産・海洋総合研究センター前にて

令和7年10月30(木)
福島町
アワビ陸上養殖

福島町の産業は、基幹として「漁業」が水産加工工業等の2次産業、3次産業へと波及して維持発展してきたこともあり、沖合漁業の資源低下、昆布養殖を中心とする沿岸漁業の従事者減少による漁業生産の低下は、地域産業全体の生産を低下させ、人口減少の主要因ともなっていた。古くからイカ釣り漁業などの漁船

漁業が盛んであったが、併せて養殖昆布漁業を始めとする「採る漁業」から「育てる漁業」への転換を進めていた。

アワビについては、中間育成した稚貝を海に放流し、資源維持を図っていたが、成長するのに3〜4年かかり、漁獲に繋がっている量は、わずか1〜2割程度となっており、その漁獲率を上げようとする目的と、ウニ・アワビなど良質な水産物はあるものの、通年で安定供給できる状況にはないことから、「食」の提供において観光客呼び込むことができない現状も踏まえ、企業が特許を有する日本初の完全陸上でのアワビ養殖システムを活用し、平成28



養殖施設内部の多数の水槽

年度から国の地方創生交付金を活用し、技術実用化に向けて試験養殖、施設整備等を開始した。

年々、天然蝦夷アワビの生産が減少している中、陸上アワビ養殖事業による福島町の新たな特産品として注目され、今後も新たな展開を計画している。特にアワビカレーへの供給に力を注いでおり、町内飲食店はもとより町のご当地グルメに定着できるよう認知度向上と普及啓発に努められるとのことである。



5 cm程に成長したアワビ

(以上詳細は視察報告書を御覧ください。議会事務局に御連絡願います。なお、町のHPに登載しています。)

厚生文教常任委員会 先進地行政視察報告

令和7年10月13日(月)

長沼町 学校法人学びのさと
自由が丘学園

新しい教育のかたちをめざす
学校

学校法人学びのさと自由が丘学園（まおい学びのさと小学校）は、和歌山県「きのくに子どもの村学園」をモデルとして、新しい教育のかたちをめざす認可小学校である。子どもたちは自らの好奇心や興味関心に基づいた体験的な学びから自分の頭で考える力や自らの意志を表現する力を育み、宿題もテストもない、チャイムも鳴らない、先生と呼ばれる大人もいない学校である。「まずは子どもを幸福にしよう。すべてはそのあとに続く。」イギリスの教育実践家ハインリッヒの言葉と「1オンスの経験は1トンの理論にまさる。」アメリカの教育学者ジョン・デューイの著書「教育と民主主義」の中の一節、この二つの言葉を学校の理念にしている。同小学校は令和5年4月開校。初年度は、

4年生までで2・3年生は公立からの転入を含め合計55名でのスタート。現在95名。1・6年生は、学年制ではなく、料理、演劇、ものづくり、農業・畜産のプロジェクトにより、この中に学習指導要領の国語、算数、理科、社会を一人の人間として教える。よりどり授業（自由選択科目）では、プロジェクトや基礎的学習では網羅できないような運動、音楽、図工、外国語などを学ぶが、球技、show、探検、ボードゲーム、クラフトバンドやサッカー、スポーツチャンバラ、SNS、書道、図工があり、その他、北海道の歴史や文化など地域の特性を活かすことも今後取り組むことを想定している。理念を根底におき、子ども達のために常に前進を続けている取組に感銘を受けた。

教科を横断的な形態として取り組むプロジェクトや自分の興味を選択するよりどり授業は印象的であった。

令和7年10月14日(火)

札幌市 社会福祉法人勤医協福祉会

一時避難場所及び福祉避難所としての機能を持つ施設

視察先である特別養護老人ホームもなみの里は災害時ににおける地域の一時避難場所として、また、防災拠点としての機能を備えた福祉避難所を設けている。その理由や背景は、東日本大震災を機に札幌市が防災計画の一つとして、福祉避難所についても議論され始めた時期であり、特に特別養護老人ホームなど大きな施設を建設する際は、福祉避難所を併設し、日常的に地域住民と連携し、共に防災訓練を実施するなどの活動を推奨していた。もなみの里も開設の際、地域交流室を福祉避難所として地域に活用できる建築構造を採用し、継続的に町内会役員とも相談をしながら防災訓練を実施し、さらに、施設内のトイレや水などを地域に開放している。ブラックアウトの際、隣のマンションの方にトイレを開放した。川の氾濫による災害時での利用者の避難は1階から2・3階への垂直避難である。福祉避難所として活用できる地



特別養護老人ホームもなみの里 2階避難テラス

域交流室は、移動式建具で仕切られるものになっており、平常時の使用と災害時の活用と多様性があるものであった。施設の随所に職員が休憩するスペース、面談室、ボランティア室があり、災害時に福祉避難所として、個室が必要な避難者をも受入れられ、避難テラスは車いす、ストレスチャーで避難できる全室周囲でできる回廊となっている。また、外部の階段や避難滑り台に到達できる構造となっており、施設入居者とそのご家族、施設職員、地域住民が活用しやすく、建設以前から近隣住民の意見も反映された経緯であることから、当該施設が構成する間取り、配置、設備、活用手法など多くの利点を学ぶことができた。

令和7年10月14日(火)
室蘭市 株式会社由希
共生型デイサービス

視察先のゴチャマーゼ中島は高齢者と障害のある大人、そして、子ども達が一つの空間で一緒に過ごす共生型デイサービスの事業所である。サービスの内容は、1日の中で決まったスケジュールやルールは特になく、ゲーム、ソファやベランダでくつろぎ、放課後等デイサービスでは、子ども同士だけではなく、デイサービスのお年寄りや職員、建物内にある食堂に来店する地域の方々や関わりながら過ごし、多世代の空間だからこそ人を敬い、大切にすることが自然に身につくことである。お年寄りから学び、誉められ、時には叱られながら学校とは違う環境で社会性を育んでいる。

（以上詳細は視察報告書を御覧ください。議会事務局に御連絡願います。なお、町のHPに掲載しています。）

広報常任委員会 先進地行政視察報告

令和7年8月20日(水)

鷹栖町

議会だより、議会動画

鷹栖町は北海道のほぼ中央である上川管内の中心部に位置し、周りを小高い山に囲まれ全体的に盆地状をなしており中心部は石狩川に注ぐオサラッペ川が北から南へ貫流している。北は鬼斗牛山脈をもつて和寒町に隣接し、東・南・西の三方は北海道第二の都市である旭川市に隣接しており、町中心部からJR旭川駅まで車で約25分という利便性の高さ、それでいて豊かな自然に囲まれた住みよい環境にある。また、トマトジュース「オオカミの桃」や品質・収穫量ともに道内屈指の稲作、付加価値の高いきゅうりの生産など、もともと良品質な農産物の供給地帯であり、さらに現在は、積極的な企業誘致により、農・商・工が一体となった地域複合産業の形成を目指している。

鷹栖町議会では、平成27年、



鷹栖町議会 大石議長の挨拶

広報広聴活動を重視していくため、特別委員会から常任委員会となったのを契機に、全国町村議会広報研修会や、全国町村議会広報クリニックスに参加するようになった。それまでは、事務局主導で作成していたが、平成30年9月定例会号から全ページの文章、レイアウトやデータ作成まで、全てを議員が作成する体制に移行した。また、令和元年9月から定例会案内チラシについても議員による作成に変更した。「情報発信は議員自らの手で」を念頭に、この経験

が議会広報を作成する土台となった。令和元年には、全員が広報広聴常任委員になり、議会広報編集方針・活動方針を作成し、毎年、総会で見直しの継続を行っている。

このような取組を始めたきっかけは、令和元年4月、統一地方選挙で3期連続で無投票となったことだった。改選後の全員協議会では、この状況に危機感を持ち、無投票の要因を「住民の議会・議員への無関心」にあると分析し、さらに、協議会を進め「議会・議員に興味を持つ」、「議会・議員への理解を深める」、「議会に参加する」を目標に任期中の活動方針とした。

令和2年3月、一般質問の「通信簿」を試行開始、同年9月から本格導入した。内容は一般質問の要旨、質問者のプロフィールを掲載した資料に「通信簿」欄を掲載。通信簿の5項目として、①テーマの設定、②聞き取りやすさ、③説得力、④追求力、⑤共感度を傍聴者に評価してもらい、その結果を議会広報に掲載している。同時に広聴活動も担当を決め、広報発行と同時に町民と語ろう会を実施し、内容を議会広報に掲載している。

令和2年12月には、傍聴者に議会を理解してもらうため、議場内での過ごし方や議事進行のルールなどのほか、一般質問の見どころを掲載した「議会傍聴ガイドブック」を発行し、議場で配布を始めた。傍聴ガイドブックを見ながら、一般質問の「通信簿」をつけてもらっている。



議会傍聴ガイドブック

議会動画は情報発信の場として、議会の紹介動画、一般質問の内容を質問議員が語る動画、所管事務調査の様子を動画でレポートするなど、議員で作成し配信している。

議会中の動画配信は、役場庁舎1階ロビー、健康福祉課ロビー、町営温泉施設の3箇所で行っている。XやYouTubeでは、広報広聴常任委員会の活動報告やリアルタイムでの議会の進行状況を配信している。

町民からは、広報誌やチラシを見て興味を持ち、語ろう会や意見交換会などに参加し、気軽に傍聴に行きやすくなったという意見が多く、町民自らが主体的にまちづくりに関わることで、令和5年4月の統一地方選挙では、定数12名のところ、14名が立候補となり16年ぶりの投票選挙となった。

4年間の活動の中で議員自らが情報発信したことで、議会への関心が高まったと感じ、町民の視線を感じることでも、意識も変わり、それがさらなる取組につながる好循環も生まれたのが、「傍聴者の増加」と「無投票の回避」につながり、当初の目標を達成されたことは、高く評価したい。

これらは、議員自らが知恵を絞り、汗をかいて取り組んできた結果であるが、今後、議員のなり手不足や女性議員、若い議員が少ないなどが課題であり、引き続き議会に関心を持ってもらう取組をさらに進めていきたいと考えている。

(以上詳細は視察報告書を御覧ください。議会事務局に御連絡願います。なお、町のHPに đăng載しています。)

総務産業常任委員会報告

― 所管事務調査 ―

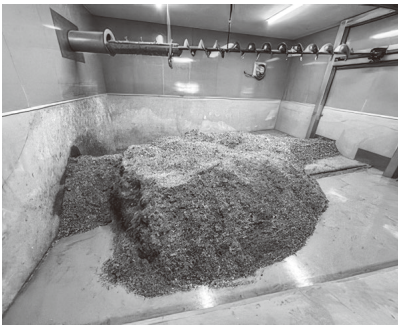
議会閉会中の活動のため、総務産業・厚生文教・広報の3常任委員会が設置されています。8月26日実施の所管事務調査について報告します。

あやめヶ原中央展望台撤去及び四阿新設工事

老朽化した中央展望台の撤去工事と新たに四阿の新設工事により、今後の観光振興につながるように期待したい。

温水プール木質バイオマス施設確認

燃料となる木質チップをドリルのような「らせん状」の機械によって、チップサイロ



温水プール木質バイオマス施設



温水プール木質バイオマス施設

に運ばれ、貯められたチップは、供給量が自動調整され、ボイラー燃焼室へと送り込み、木質燃料のガス化と完全燃焼が行われ、常に最適な燃焼状態を保っている。

今年度から通年開館となり、施設機能を活用した取組をはじめ、市民の体力増進や泳力向上が図られるように努められたい。

湾月1丁目地区污水管新設工事

工事の進行状況は半分程度進んでおり、工事箇所は温水プール付近から運上船舶工業に向う路線となると説明を受け

た。今後も工事の安全に留意されて、施工をするよう取り組んでいただきたい。



湾月1丁目地区污水工事

港町2条通り配水管布設替工事

令和7年度の道路改良工事にあわせて水道管の布設替工事を行なっている。区間はフクハラ裏（港町東5の通りからサッポロドラッグストア裏まで）となっている。今後も工事の安全に留意されて、施工をするよう取り組んでいただきたい。

港町2条通り整備工事

工期は、令和8年2月20日までとなっており適切に施工されていることを確認した。今後も道路改修工事を行う際には、建設課と水道課が連携して、工事費を節減できる

ように努められたい。
斎場トイレ改修工事

工事内容は、待合室側に多目的トイレを新設、男子・女子トイレのトイレブース、衛生器具の取替え及び壁改修、女子トイレの床タイルの貼替えを行うことを担当職員より説明を受けた。工事期間中は仮設トイレを設置するとのことだが、住民の利用に支障が及ぼすことのないよう早急な改修を図られたい。

（令和6年度国債）太田門静間道路外2改良舗装工事

現場にて担当職員から説明を受け、適切に施工されていることを確認。

今後も工事の安全に留意されて、施工するよう取り組んでいただきたい。

町宮牧場ふん尿処理施設更新工事

工事を進めていく中で、支障埋設物が埋まっていたこと、既設貯留槽についても、基礎ブロックや梁が出てきたことが判明したため、変更工事を行っており、順調に進んでいる。

一日でも早い施設の完成を図られたい。

総務産業常任委員会が所管する事項

- (1) 総務及び防災に関する事項
- (2) 財政及び税に関する事項
- (3) 財産に関する事項
- (4) 商工、労政及び観光に関する事項
- (5) 農業、林業、畜産及び水産業に関する事項
- (6) 土木、建築及び都市計画に関する事項
- (7) 出納に関する事項
- (8) その他、常任委員会の所管に属さない事項

厚生文教常任委員会報告

―所管事務調査―

議会閉会中の活動のため、総務産業・厚生文教・広報の3常任委員会が設置されています。8月29日実施の所管事務調査について報告します。

あつけし保育所

各保育室などの部屋5室に、6機のエアコンの設置をしている。ホールについては、未設置のため、各保育室の冷気を取り込んで対応している。また、施設以外の課外活動の遠足やプール、散歩などは、気温が高い日は屋外で遊ばせないなど、各年代ごとに児童の体調把握に努め、適切に対応されていた。

児童、保育士など職員の健康管理や、保育所内の暑さ寒さ対策に努め、児童の成長に寄与していただきたい。

しんりゅう保育所

各保育室などの部屋8室に、13機のエアコンの設置をしている。ホールについては、あつけし保育所同様に未設置であり、各保育室の冷気を取り込んで対応している。

また、課外活動は、状況に応じて屋内で活動したり、屋外に出る場合は時間調整し活動してしており、特に0歳児から3歳児までの暑さ対策は、自己主張が判りにくく細心の注意を払っていた。

今後とも児童をはじめ、保育士など職員の健康管理に努め、適切な温度管理を図られる。



しんりゅう保育所

学校給食センター

施設としての調理能力は、1000食を調理可能で現在

は、570食を提供している。令和7年度の給食費の額は、小学校295円、中学校354円となっている。

各学校には、栄養や食事についての正しい知識が身につくような給食指導や栄養教諭による食に関する指導、地元食材を使った「ふるさと給食」を通して、食生活を支える環境について学習する時間を設けている。

また、食材の高騰については、当初予算計上時に高騰を加味し計上済であるため、現在のところは影響はない。猛暑対策に伴う食中毒の対応については、衛生管理マニュアルに沿った対策を講じている。



学校給食センター

水道管老朽化対策

町内の上水道地区は、令和6年度末現在、総延長160.8kmの水道管が整備されている。近隣の市町の上水道事業や道内の平均と比較して、管路の老朽化が進んでいる状況にあり、令和7年度時点において、布設から40年経過している管路は、847kmあり、全体の52.4%の管路において経年化が進んでおり強度の不足や耐震性の不足などが懸念される。

今後、災害に強く持続可能な上下水道システムの構築に向け、対策が必要な急所施設については、概ね30年間で耐震化を完了することを目指し、令和7年度から令和11年度の5年間で、被災すると極めて大きな影響を及ぼす急所施設を最優先に耐震化を実施することを目標としている。

具体的には、湖北地区から湖南地区まで延びる基幹管路約8kmについて、優先的に更新を行う予定とされており、今後も適正な管理に努められたい。特に、更新財源の確保は厳しいものがあり、より優位な補助金や地方交付税などの活用をすると共に料金改定の必要性についても、検討を進められたい。

厚生文教常任委員会が所管する事項

- (1) 国民健康保険に関する事項
- (2) 介護保険に関する事項
- (3) 民生及び福祉に関する事項
- (4) 保健衛生及び生活環境に関する事項
- (5) 上下水道に関する事項
- (6) 学校教育、社会教育及び生涯学習に関する事項
- (7) その他厚生及び文教に関する事項



議会としては、様々な課題が山積している状況において行政に対する議会の果たすべき役割は、ますます大きくなっているものと認識しておりますので、本年も課題解決に向けて積極的に取組、何より

結びになります。が、厚岸町をはじめ、日本全国が平穏で、かつ好景気な年となりますよう、心からご祈念を申し上げますとともに、本町の限りない発展、町民の皆様の健康とご多幸を切に願ひ、新年に当たってのご挨拶といたします。

議長 副議長 議員

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
金 杉 堀 桂 石 南 中 音 金 佐
橋 田 川 澤 谷 川 喜 多 子 藤
康 尚 由 孝 政 淳
裕 美 守 実 紀 子 健 之 東 勇 一

10月18日から1月16日まで

欠：欠席　　遅：遅参　　早：早退　　公：別公務により欠席　　－：所属していない委員会の場合